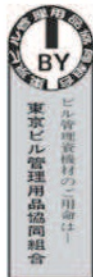


ビルメンテナンスロジー



SERT 多機能清掃ロボット販売開始

清掃人材不足と衛生管理に対応

(例)SERT(セルト)は、スウェーデン・Sveabot社製の業務用清掃ロボット「Sveabot S100 Pro M」の日本国内販売代理店として、販売および導入支援サービスを開始した。同製品は掃き掃除、吸引、モップ清掃、UV-C除菌の4機能を1台に集約したマルチタスク型。少子高齢化に伴う深刻な清掃人材不足や夜間人員の確保難、衛生管理レベルの向上といったビルオーナーや管理会社の課題に対し、自律走行型ロボットの導入による省人化を強力に提案していく。



「Sveabot S100 Pro M」

4つの機能を1台に

同製品は3Dおよび2DのLiDAR、ラインレーザ、深度カメラ、超音波センサーなど、多彩な高性能センサーを網羅している点が最大の特徴。これにより、人の往来が激しいオフィスビルや商業施設、病院の通路な

ども周囲の環境を高精度で認識する。3センチ程度の微細な障害物まで検知して回避するため、複雑なレイアウトの現場でも安全かつ安定した自律走行が可能だ。

清掃能力は最大毎時1000平方メートルと高く、600ミリ幅の両側サイドブラシによって壁際や隅のゴミまで確実に除去する。ホコリなどの乾いたゴミだけでなく液体汚れにも対応。

さらにUV-C除菌機能により、モップを継続的に除菌しながら走行するため、病院や介護施設といった高い衛生管理水準が求められる現場の日常清掃にも適している。

自動ゲートの通過やエレベーターとの自動連携機能にも対応し、ロボット単独で複数フロアをまたいだ清掃を実現する。

保守力活かし支援

SERTは単なる販売代理店に留まらず、これまで産業機械や半導体製造設備、医療機器、製造・物流設備など、多種多様な高機能設備の修理・保守メンテナンスを全国展開してきた確かな実績を持つ。

宇佐美智大代表取締役社長は、「当社はこれまで多種多様な設備の修理・保守を通じて、お客様の現場を支えてきた。今回取り扱いはじめたロボットは、深刻化する人材不足への有効なソリューション。特にオフィスビルや病院、介護施設の現場でのデモンストレーションを通じて、清掃品

質の安定化や省人化に対する高い期待を肌で実感している」と手応えを語る。

この技術力と現場対応力を背景に、同社では導入検討時の現地調査からコンサルティング、マッピング支援、操作教育、さらには導入後の定期メンテナンスやトラブル対応に至るまで、ワンストップのサポート体制を構築。現在、実際の現場で走行性能や品質を確認し、具体的な省人化効果を検証できるよう、全国で実機デモンストレーションを展開中だ。

宇佐美氏は「単にロボットを販売するのではなく、導入前の相談から運用支援、保守サポートまでを一貫して提供し、お客様が安心して用でいる環境作りに取り組んでいく。今後もロボット技術と現場対応力を融合させ、課題解決に貢献したい」と今後の展望を示した。